



◆セーフコミュニティ再認証の現地審査◆

2月3日から5日、国際セーフコミュニティ認証センター審査員が来町し、セーフコミュニティの再認証にむけた現地審査が行われました。

箕輪町セーフコミュニティ推進協議会・各対策委員会による報告や、松島保育園でのKYT（危険予知トレーニング）、富田地区安全安心推進協議会の活動視察が行なわれ、審査員から「再認証に強く値する」との高い評価を受けました。

■ 町推進協議会・各対策委員会の報告

会場全体



町推進協議会会長（町長）報告

■ 富田地区安全安心推進協議会、松島保育園の活動視察

富田地区安全安心推進協議会・会場全体



掲示物を見る
審査員の先生方



松島保育園のKYTの様子

■ 講評



デール・ハンソン 審査員
(オーストラリア)

ワン シュウメイ 審査員
(中国)



■ 審査員講評

- ①再認証に強く値することを本部に伝える。
- ②箕輪町は小さな町で、社会資源は少ないかもしれないが、素晴らしい「人の力」「地域の力」を持ち、町に合わせた活動を展開している。
- ③箕輪町の地区活動、KYT、運動あそび等を世界に発信していきたい。

地区の推進協議会連絡会と、 長岡区SCが発足しました

平成28年11月、各地区セーフコミュニティ推進協議会、設置予定地区及び箕輪町は、情報共有等の協働を目的とした「箕輪町地区セーフコミュニティ推進協議会連絡会」を設置しました。

また、12月には、町内6番目となる「長岡区セーフコミュニティ推進協議会」が発足しました。

